

Salon des Indépendants

塵す三千世界の鳥達 残つた二羽が俺たちであれ

遠くにいるきみの写れる人物写真届ぎわたる海の表面をなぞる

「わたくしで阿修羅なのかも？」様々なハンドクリーミム貰つて悟る

曖昧なふたりに似合つあみだくじ雲形定規使つて書くね

地球つて3つあるつてわかったのその瞬間にみんな消えたの

運命のひかりじやなくとも今だけはベイビーアイラブユーのブルース

月曜に逆らつてみるキオスクで缶ビール一本目指すは海

青空と黄金の大地によみがへる揺るがぬ意ひと夢の翼よ

すれ違う君と私は衛星で見てもみ」とな書と橙

親は子を運ぶブーブー自らの足で地を踏み道選ぶまで

終末処理場といの世の果ての」と「海」つて呼ぼう 海が見えるよ

優しさをませながら去つていく去勢後のくまモンのドナドナ

夏季巡回会場を埋める国民がその10分は海原だった

豚ばらは豚をぱらしたやつだつて仮説立てる間に夏だ

飛ぶための羽ではないと書つときのエミューは最も恐竜に近い

焰焰と燃え上りしたましむ黝く白詰草はわたくしじだけの少女

瞼から落ちる零を音にしてピトニッショモで君を抱く夜

水あそび宇宙ができたあの頃の重さを知らない粒子のような

私の願いを君は笑つて断るそれでも私いつしてゆ君の腎臓になりたい

いや僕は文系ですと言ひながら社学のカフェで羽化の定義を

ドキドキがおさまらなくて152個の素数を数えたもの

裏切りの真相は知らないブルータス 誇いの接吻の証人にした

「泡風呂で体洗つて待つてゐるわ」クリームソーダのチャーリーハーバー

夜のうち遊べやさしいおばけたちいじめっ子らは寝てるのだから

ジャイアンが内角えぐり「もよつ」ジャイ子は紙にペン入れをする

呪いより強い気持ちで咲いている私は君のアガパンサスよ

音痴でも続けたらいい亡靈は怒りと歌に弱いのだから

「アノボの垂穂と思えばたいていの嫌なやつとも握手ができる

塵す三千世界の鳥達 残つた二羽が俺たちであれ

遠くにいるきみの写れる人物写真届ぎわたる海の表面をなぞる

「わたくしで阿修羅なのかも？」様々なハンドクリーミム貰つて悟る

曖昧なふたりに似合つあみだくじ雲形定規使つて書くね

地球つて3つあるつてわかったのその瞬間にみんな消えたの

運命のひかりじやなくとも今だけはベイビーアイラブユーのブルース

月曜に逆らつてみるキオスクで缶ビール一本目指すは海

青空と黄金の大地によみがへる揺るがぬ意ひと夢の翼よ

すれ違う君と私は衛星で見てもみ」とな書と橙

親は子を運ぶブーブー自らの足で地を踏み道選ぶまで

終末処理場といの世の果ての」と「海」つて呼ぼう 海が見えるよ

優しさをませながら去つていく去勢後のくまモンのドナドナ

夏季巡回会場を埋める国民がその10分は海原だった

豚ばらは豚をぱらしたやつだつて仮説立てる間に夏だ

飛ぶための羽ではないと書つときのエミューは最も恐竜に近い

焰焰と燃え上りしたましむ黝く白詰草はわたくしじだけの少女

瞼から落ちる零を音にしてピトニッショモで君を抱く夜

水あそび宇宙ができたあの頃の重さを知らない粒子のような

私の願いを君は笑つて断るそれでも私いつしてゆ君の腎臓になりたい

いや僕は文系ですと言ひながら社学のカフェで羽化の定義を

ドキドキがおさまらなくて152個の素数を数えたもの

裏切りの真相は知らないブルータス 誇いの接吻の証人にした

「泡風呂で体洗つて待つてゐるわ」クリームソーダのチャーリーハーバー

夜のうち遊べやさしいおばけたちいじめっ子らは寝てるのだから

ジャイアンが内角えぐり「もよつ」ジャイ子は紙にペン入れをする

呪いより強い気持ちで咲いている私は君のアガパンサスよ

音痴でも続けたらいい亡靈は怒りと歌に弱いのだから

「わたくしで阿修羅なのかも？」様々なハンドクリーミム貰つて悟る

曖昧なふたりに似合つあみだくじ雲形定規使つて書くね

地球つて3つあるつてわかったのその瞬間にみんな消えたの

運命のひかりじやなくとも今だけはベイビーアイラブユーのブルース

月曜に逆らつてみるキオスクで缶ビール一本目指すは海

青空と黄金の大地によみがへる揺るがぬ意ひと夢の翼よ

すれ違う君と私は衛星で見てもみ」とな書と橙

親は子を運ぶブーブー自らの足で地を踏み道選ぶまで

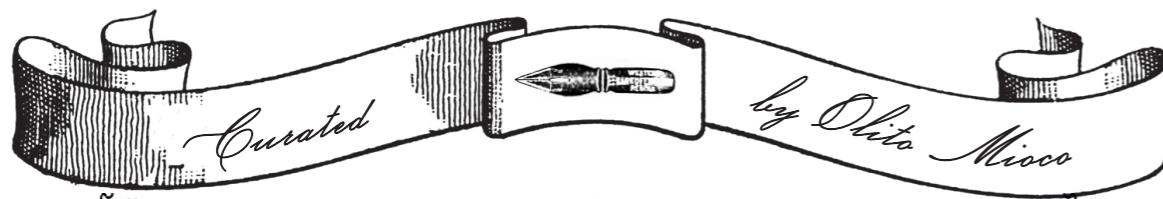
終末処理場といの世の果ての」と「海」つて呼ぼう 海が見えるよ

優しさをませながら去つていく去勢後のくまモンのドナドナ

夏季巡回会場を埋める国民がその10分は海原だった

tanka netprint

Salon des Indépendants



落選短歌を集めたネプリ、つくりました。

時代は19世紀後半のフランス。セザンヌ、ゴーギャン、スー
ラ、シニヤック……今となっては教科書に載っている画家た
ちですが、彼らの作品は当時の画壇の権威に認められず、官
展では落ちてばかり。そんな彼らが作品発表の場としたのが
サロン・ド・アンデパンダン（アンデパンダン展）です。事
実上の落選作品展であったこの展覧会は、当時の保守的な風
潮を覆す革命の場となります。

俺が良いと思ったものは良い！短歌だってそうじゃない？地
方賞に新聞短歌、NHK短歌、SNS企画。公募は数多あれど、
そこに掲載された作品だけが優れているとは限りません。公
募に出したけれど入選しなかった短歌をX（旧Twitter）で募
り、掲載しました。ぜひ、お楽しみください。

主催 折戸みおこ

Salon des Indépendants

Curated by Olito Mioco

発行

2025年11月16日

企画・編集 折戸みおこ

X @_the_goldfish_

デザイン 仙田てん

X @TEN_57577